# 冬みち通信

令和8年度
第4号

本号では、①今冬の気象情報、②生活道路緊急排雪の振り返り、③令和８年度のパートナーシップ排雪についてお知らせします。

## 1　今冬の気象状況

### 今冬の気象状況（令和８年３月５日時点）▶▶▶▶

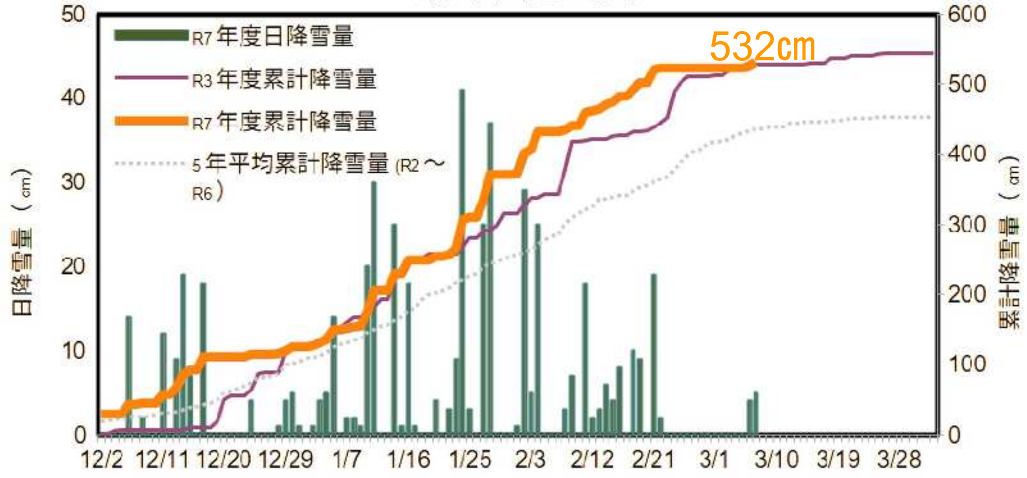
◆降 雪 量は、５年平均（R2～R6）より約1m多い

◆積 雪 深は、2月2日のピーク118㎝から急速に減少し、５年平均より約20㎝少なく、２月下旬の気温急上昇により積雪深が急降下！

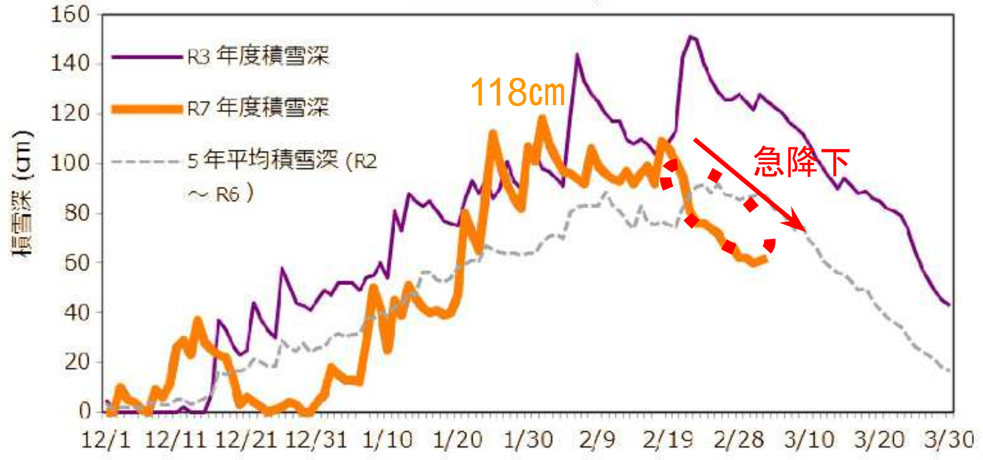
・降雪量：532㎝（５年平均436㎝）・積雪深：62㎝（５年平均86㎝）

◆1月25日の大雪で降り始めからの24時間降雪量は48cmを記録し、積雪深は112cmと1m超え

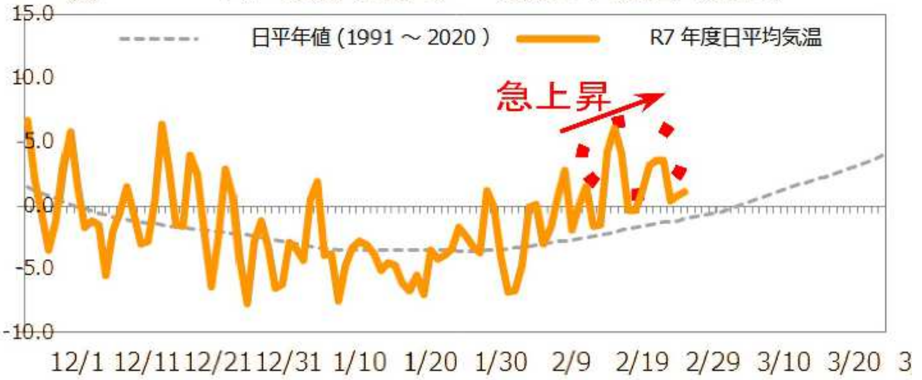
東区降雪量の推移




東区積雪深の推移




日平均気温（札幌市）　（観測地：札幌管区気象台）




【発行元】
札幌市東区土木センター内
除雪連絡協議会事務局
札幌市東区北33条東18丁目1-6
TEL 011-781-3521
FAX 011-784-6418

SAPP‿RO

記事タイトル

1　今冬の気象状況について
2　生活道路緊急排雪の振り返りについて
3　令和８年度のパートナーシップ排雪について

雪に関する情報は、東区ホームページでもご覧いただけます

## 2 生活道路の緊急排雪の振り返り

### 大雪への対応状況▶▶▶▶

1月24日からの降雪により市内の各所で交通障害が発生し、市民生活に重大な影響が生じたため、1月26日札幌市雪害対策本部が設置され、生活道路の緊急排雪が始まりました。

**〈幹線道路及びバス路線の対応〉**

・幹線道路は渋滞解消を目的に、バス路線は運行状況改善を最優先に拡幅や排雪で幅員確保作業を実施し、その後も追加で作業を複数回実施しました。

**〈生活道路の対応〉**

・パートナーシップ排雪を取りやめて、緊急排雪作業を2月2日より順次開始
※３月４日作業完了

### 生活道路の緊急排雪▶▶▶▶

目的：①緊急車両などが通行できる**道路環境を早期に確保**
　　　②今後の降雪や暖気のザクザクを見据えた雪の置き場所の確保

想定：①一律の作業水準は設けず、**作業スピードに重点**を置いた最低限の作業
　　　②町内会エリアに関わらず、**道路状況を見ながら**、順次作業を進める

**〈作業を終えた土木センターからの感想〉**

・パートナーシップ排雪と比較し①排雪量の抑制、②重機の違いによる小まめな作業、③昼に加え夜も作業したことでのスピードの違いがありました。

・町内会毎の作業順番をあらかじめ決めないことで、柔軟な作業路線の変更が可能となり作業効率の向上に繋がりました。

**〈作業日程のお知らせについて〉**

いつ、作業が入るのかを知りたいとの問い合わせを多数いただきましが、

・急遽、緊急排雪の実施が決まり、パートナーシップ排雪での作業計画を白紙にして、作業を開始しました。

・初めてのことで試行錯誤しながら作業を進めていたところ、緊急排雪中にまとまった降雪が複数回あり、進捗を見通せないまま作業完了を向かえました。

以上のことから、作業日程をお知らせできなかったことをご理解願います。

## 3 令和8年度のパートナーシップ排雪について

令和８年度は**パートナーシップ排雪を実施**します。並行してパートナーシップ排雪制度等も含む、生活道路除排雪の在り方の方向性を整理します。

さっぽろ市
02-Q02-25-916
R7-2-697